

「情報化社会におけるデザインの役割について」

発表内容

准教授 情報学部 知能情報学科 梁 元 碩(ヤン ウォンソク)

1. 自己紹介

韓国 蔚山大学 産業デザイン専攻

蔚山大学 情報通信大学院 情報デザイン専攻 修了(情報通信学 修士)

筑波大学 芸術研究科 生産デザイン専攻 修了(デザイン学 修士)

筑波大学 人間総合科学研究科 感性認知脳科学専攻 (感性科学 博士)

2. 今までのデザイン仕事の紹介

1999年から韓国で、2004年までIT企業で勤める

2004年来日、2010年まで筑波大学に在学

2005年から筑波大学デザインベンチャー会社(VISIBLE INTELLIGENCE、

現MDD CREATIVE)でチーフデザイナーとして勤める

3. Pc+Webの時代

行ったプロジェクト中心に説明します。

4. 研究分野の紹介(技術+デザイン+感性)

Mobile+Web

モバイル時代の情報共有

Smartphone

研究分野の紹介(技術+デザイン+感性)

UGC(User Generated Contents)

ユーザ参加型コンテンツについて

感性情報

・色を指標として感性の定量化

・脳の働きの測定

・海外との共同研究

5. 筑波大学ベンチャー時代の仕事

6. 地域社会の貢献

地域情報ポータルサイト

メディアデザインのユニバーサル性強化(障害者、老人など)

情報共有システム開発